



久留島武彦記念館特別企画

大 掌 大 会

国

—手のひら大きさ大会—

平成29年9月29日

久留島武彦記念館にてスタート

全国20位にランクされた油屋兼入の手形

全

開催期間：平成29年9月29日（金）～平成30年9月29日（土）

会 場：久留島武彦記念館

休 館 日：月曜日（祝日は除く）

入 館 料：町外者300円、町内者150円 ※団体割引あり

内 容：希望する来館者に手形を押してもらい1年間で集まった手形の大きさを競う。評価基準は昭和6年に行われた大会の記録に基づき、「男子の部」、「女子の部」、「子どもの部」、「最高齢者賞」とする。

表 彰 式：平成30年9月29日（土） 10：00～11：00 久留島武彦記念館にて

お問合せ：大分県玖珠郡玖珠町大字森855番地

TEL：0973-73-9200

FAX：0973-73-9201

HP：http://kurushimatakehiko.com





久留島武彦記念館内の出会いの部屋に、油屋熊八の手形を展示しているのをご存知でしょうか。



『大分合同新聞』昭和6年10月2日付

久留島武彦記念館特別企画

全国大掌大会 一手のひら大きさ大会

「別府観光の父」と呼ばれる油屋熊八（1863～1935年、亀の井旅館の創業者）と久留島武彦は長年親交を深めた間柄です。大正15年8月、久留島武彦が大分県飯田高原で少年団日本連盟の合同野営大会を開催した時は、油屋熊八が「亀の井テントホテル」を設置して高原を活気づかせました。また、昭和6年10月1日、油屋熊八が亀の井ホテルの創立20周年記念事業として「全国大掌大会」を開催した際は、久留島武彦が審査員として出席し、口演童話を行いました。そして、各地から与謝野晶子・鉄幹夫妻、天野雉彦（口演童話家）、江見水蔭（小説家）、土屋大夢（ジャーナリスト）などの著名人を別府に呼び寄せ、大会を賑せました。

その歴史とご縁を紹介するために、久留島武彦記念館では、2017年9月29日から一年間、来館者を対象に「全国大掌大会 第二弾 一手のひら大きさ大会」を開催します。

参加方法は、記念館で手形を取るだけ！

部門ごとに集まった手形の大きさを競います。

みなさまのご参加をお待ちしています！

